

第5回核兵器製造企業への投融資に関するアンケート結果

- “Don't Bank on the Bomb” で核兵器禁止条約に実効性を -



2024年9月15日

近畿反核医師懇談会

“Don't Bank on the Bomb” PT

私たちの取り組み

	企画	内容
19年9月14日	「第30回反核医師のつどいin京都」	「金融機関の核兵器製造企業への融資を止めさせよう」をテーマに、ノーベル平和賞を受賞した国際NGO「ICAN」の中心メンバーであるスージー・スナイダーPAX核軍縮プログラムマネジャー、目加田説子中央大学教授らが講演しました。全国から医師、歯科医師、医学生ら270人が参加し、会として「Don't bank on the bomb」キャンペーンに積極的に取り組んでいくことを確認しました。
20年～	金融機関に対する核兵器製造企業への融資に関するアンケート調査（第1～5回）	毎年、PAXがレポートで指摘した核兵器製造企業への投融資を行っている日本の金融機関とその他の大手金融機関に対し、アンケートを実施しています。
20年～	銀行等金融機関との懇談	りそな銀行、日本生命、大樹生命、GPIF.etc
20年8月23日	市民公開企画「"ESG投資"で核なき地球へ」	講師：目加田説子・中央大学教授
24年3月10日	市民公開企画「未来を変えるESG投資」	講師：水口剛・高崎経済大学学長
23年10月8日	市民公開企画「Don't Bank on the Bomb-イタリア・ファンドの挑戦 -」	講師：Aldo Bonati・Etica Funds 財産管理&ESGネットワークマネージャー
23年3月	日本非核宣言自治体協議会デジタルパンフレットでの取り組み紹介	私たちのウェブサイトを紹介し、「核兵器製造企業除外の方針を持つ金融機関の数は増加しており、とりわけ核兵器禁止条約の発効がこうした変化をもたらしていると」と述べています。
22年9月24日	「第32回反核医師のつどいin兵庫」	スージー・スナイダーPAX核軍縮プログラムマネジャーが「ウクライナ危機から見る『核抑止力論』と『NPT体制』の問題点—今こそ核兵器禁止条約を全世界に一」と題して講演しました。
23年5月7日	金融機関の核兵器製造企業への投融資に関する調査・結果報告会	広島G7サミットに合わせて、開催しました。NHK、読売新聞、毎日新聞、中国新聞、しんぶん赤旗、共同通信社、フランクフルト総合新聞から取材を受けました。

私たちの取り組み

2023年8月6日付毎日新聞

日本生命が、核兵器開発の経路を禁止した。方針策定 市民社会の機運背景

日本生命は、核兵器開発の経路を禁止した。方針策定 市民社会の機運背景

日本生命は、核兵器開発の経路を禁止した。方針策定 市民社会の機運背景



市民公開企画
「ESG投資で核なき地球へ」



市民公開企画
「Don't Bank on the Bomb
-イタリア・ファンドの挑戦-」



「第30回反核医師のつどいin京都」



日本生命保険相互会社との懇談



大樹生命保険株式会社との懇談



日本非核宣言自治体協議会デジタルパンフレット

PAXレポートによる日本の金融機関の核兵器製造企業への投融資

日本の特徴（世界の 5,65%）

金融機関数		核兵器製造企業数		投融資額 (m \$)		投融資額 (千億円)		差額 (m\$)	差額 (千億円)	
今回	2022	今回	2022	今回	2022	今回	2022			
7	9	24	24	36,907		46,011	55.4	69.0	(9,104)	(13.7)
3				うち債権 & 株式	5,003	11,605	7.5	17.4	-6602	-10
4				うち融資 & アンダーライティング	31,904	34,406	47.9	51.6	-2502	-4

PAXレポートによる日本の金融機関の核兵器製造企業への投融資

TOP10 融資&UnderWriting額 単位USM\$

金融機関	国	2023年	2022年	変化
Citi group	USA	23,685	27,251	-3,566
Bank of America	USA	21,838	27,956	-6,118
JPMorgan Chase	USA	20,451	22,609	-2,158
Wells Fargo	USA	15,448	17,807	-2,359
Mizuho Financial	日本	11,720	12,900	-1,180
BNP Paribas	フランス	11,382	12,701	-1,319
Goldman Sachs	USA	10,250	10,701	-451
Mitsubishi UFJ Financial	日本	10,106	11,452	-1,346
SMBC Group	日本	9,929	10,308	-379
Crédit Agricole	フランス	8,274	8,258	16
合計		143,083	161,943	-18,860

PAXレポートによる日本の金融機関の核兵器製造企業への投融資

日本の金融機関が保有する核兵器製造会社の株式および債券（単位はすべて億円・1ドル=150円）

金融機関	投・融資種類	ジェネラル・ダイナミクス	ハネウェル	ハンティントン・インガルス・インダストリーズ	ジェイコブズ・ソリューションズ	L3ハリス	レイドス
第一生命（株）	社債保有						
年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）	社債保有			62			
	株式保有	485	1,404	68	161	432	186
オリックス（株）	株式保有	506					527
金融機関	投・融資種類	ロッキード・マーティン	ノースロップ・グラマン	ロールス・ロイス	RTX (旧レイセオン)	テキストロン	合計
第一生命（株）	社債保有			38			38
年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）	社債保有						5,739
	株式保有	941	581		1,287	135	
オリックス（株）	株式保有					698	1,730

PAXレポートによる日本の金融機関の核兵器製造企業への投融資

日本の金融機関が核兵器製造業者に提供した融資とアンダーライティング（単位はすべて億円・1ドル=150円）

金融機関	投・融資種類	エアバス	BAEシステムズ	ベクテル	ボーイング	フルーア	ジェネラル・ダイナミクス	ハネウェル
芙蓉総合リース（株）	融資						225	
三菱UFJフィナンシャル・グループ	融資	591	1,758	762	1,712	735	1,325	1,025
	アンダーライティング				476	47	113	
みずほフィナンシャルグループ	融資	866	137		2,421		1,110	1,214
	アンダーライティング				815		203	786
三井住友フィナンシャルグループ	融資	747	137	762	2,421	338	542	1,214
	アンダーライティング				815	47	102	1,008
金融機関		ハンティントン・インгалス・インダストリーズ	ジェイコブズ・ソリューションズ	L3ハリス	レイドス	レオナルド	ロッキード・マーティン	ノースロップ・グラマン
芙蓉総合リース（株）	融資							
三菱UFJフィナンシャル・グループ	融資	287	291	401	740	474	405	177
	アンダーライティング	150			428	63		
みずほフィナンシャルグループ	融資	567		1,421	410		3,134	459
	アンダーライティング	150		609	101		816	450
三井住友フィナンシャルグループ	融資			1,601	422	485	623	177
	アンダーライティング			609	246		576	122
金融機関		ペラトン	ロールス・ロイス	RTX (旧レイセオン)	サフラン	テキストロン	タレス	合計
芙蓉総合リース（株）	融資							225
三菱UFJフィナンシャル・グループ	融資	746	671		789			15,158
	アンダーライティング			209	417	372		
みずほフィナンシャルグループ	融資	764	885					17,580
	アンダーライティング			267				
三井住友フィナンシャルグループ	融資	182	671			128	245	14,897
	アンダーライティング			267	417			

核兵器製造企業とは（PAXによるリストアップ）

企業名	所属国	今回	2022	2021	企業名	所属国	今回	2022	2021
Aerojet Rocketdyne	米国	×	○	○	Larsen & Toubro	インド	×	×	○
Airbus	オランダ	○	○	○	Leidos	米国	○	○	○
BAE Systems	英国	○	○	○	Leonardo	イタリア	○	○	○
Bechtel	米国	○	○	○	Lockheed Martin	米国	○	○	○
Bharat Dynamics Limited	インド	○	○	○	Northrop Grumman	米国	○	○	○
Boeing	米国	○	○	○	Peraton Inc	米国	○	×	×
China Aerospace Science and Technology	中国	○	○	○	Rolls-Royce	英国	○	×	×
Constructions industrielles de la Méditerranée	フランス	×	○	○	Rostec	ロシア	○	○	○
Fluor	米国	○	○	○	RTX Corporation	米国	○	○	○
General Dynamics	米国	○	○	○	Safran	フランス	○	○	○
Honeywell International	米国	○	○	○	Textron	米国	○	○	○
Huntington Ingalls Industries	米国	○	○	○	Thales	フランス	○	○	○
Jacobs Engineering	米国	○	○	○	WalchandnagarIndustries	インド	○	○	○
L3Harris Technologies	米国	○	○	○	合計		24	24	25

第5回公開質問状の結果概要

- 対 象 PAXレポート掲載金融機関(7行・社・法人)
大手銀行(1行)
大手生命保険会社(3社)
全国保険医団体連合会と取引のある生命保険会社(2社)
公立学校共済組合
- 回 答 11行・社・法人
(PAXレポート掲載金融機関=5・大手銀行=1・大手生命保険会社=3・全国保険医団体連合会と取引のある生命保険会社=2)
- 実施期間 2024年5月31日～8月26日

第3回調査回答行・社・法人一覧

区分	数	金融機関名
PAXレポート掲載金融機関	5	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
		株式会社三井住友フィナンシャルグループ
		株式会社みずほフィナンシャルグループ
		第一生命保険株式会社
		年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)
大手銀行	1	株式会社りそなホールディングス
大手生命保険会社	3	日本生命保険相互会社
		明治安田生命保険相互会社
		住友生命保険相互会社
全国保険医団体連合会と取引のある生命保険会社	2	大樹生命保険株式会社
		富国生命保険相互会社

これまでの回答行・社・法人の推移

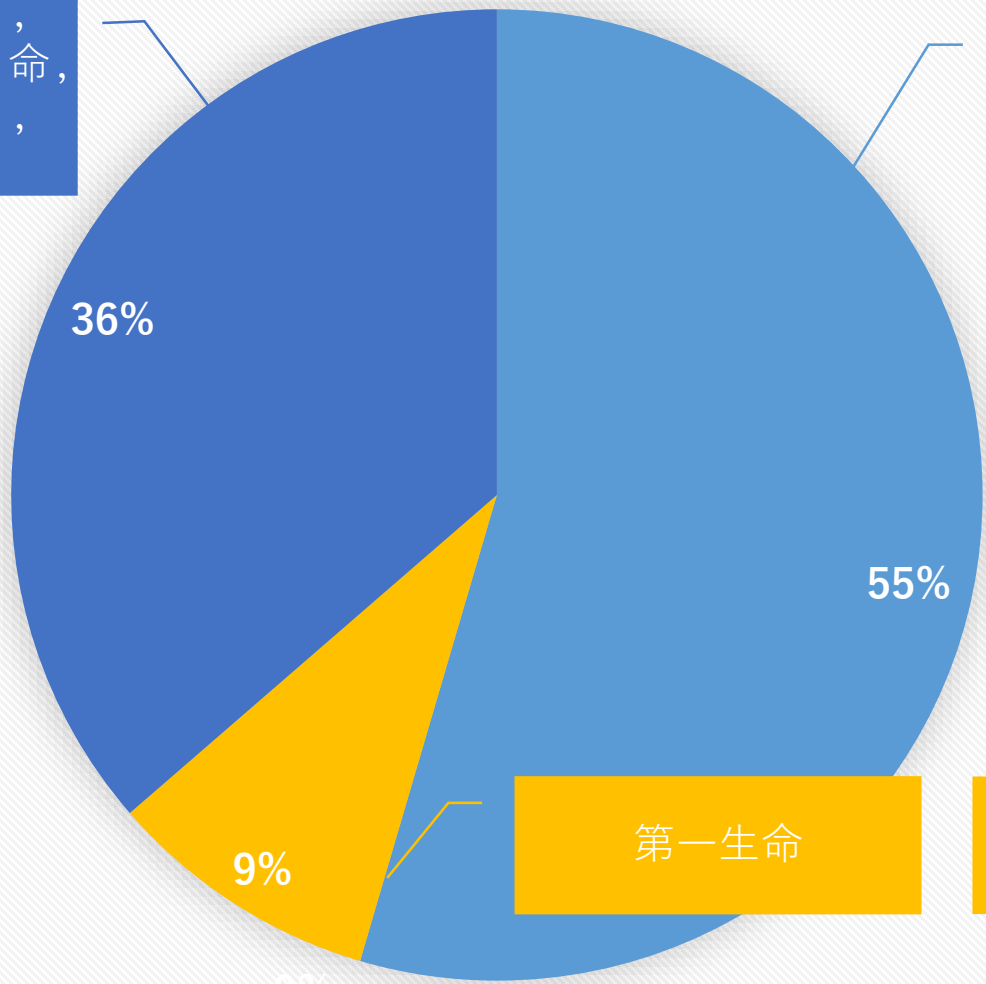
会社名	第5回アンケート返信	第4回アンケート返信	第3回アンケート返信	第2回アンケート返信	第1回アンケート返信	PAXによる指摘
オリックス株式会社			○	○ (オリックス銀行)		○
芙蓉総合リース株式会社						○
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	○	○	○	○	○	○
株式会社三井住友フィナンシャルグループ	○	○	○	○	○	○
株式会社みずほフィナンシャルグループ	○	○	○	○	○	○
株式会社りそなホールディングス	○	○	○	○	○	
第一生命保険株式会社	○	○	○	○	○	○
日本生命保険相互会社	○	○	○			
明治安田生命保険相互会社	○※	○				
住友生命保険相互会社	○	○	○			
大樹生命保険株式会社	○※					
富国生命保険相互会社	○			○	○	
年金積立金管理運用独立行政法人	○※					○
公立学校共済組合						△
		=調査対象外				

※明治安田生命、大樹生命、年金積立金管理運用独立行政法人は個別の質問への回答はなし

投融资等にあたり、2021年に発効した核兵器禁止条約の内容を重視していますか？

三菱UFJFG,
明治安田生命,
大樹生命,
GPIF

三井住友FG, みずほFG, りそなHD, 日本生命, 住友生命, フコク生命

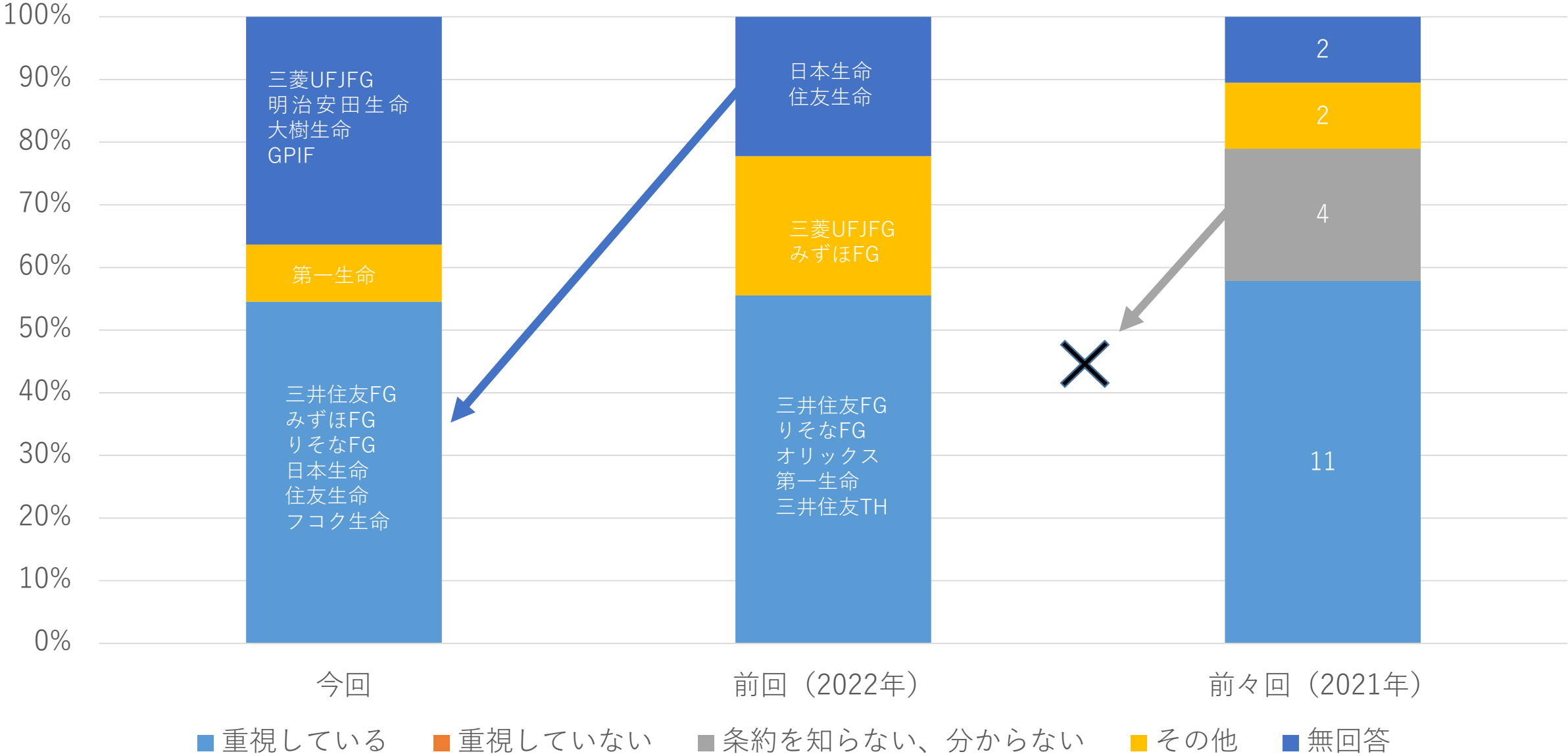


- 重視している
- 重視していない
- 条約を知らない、分からない
- その他
- 無回答

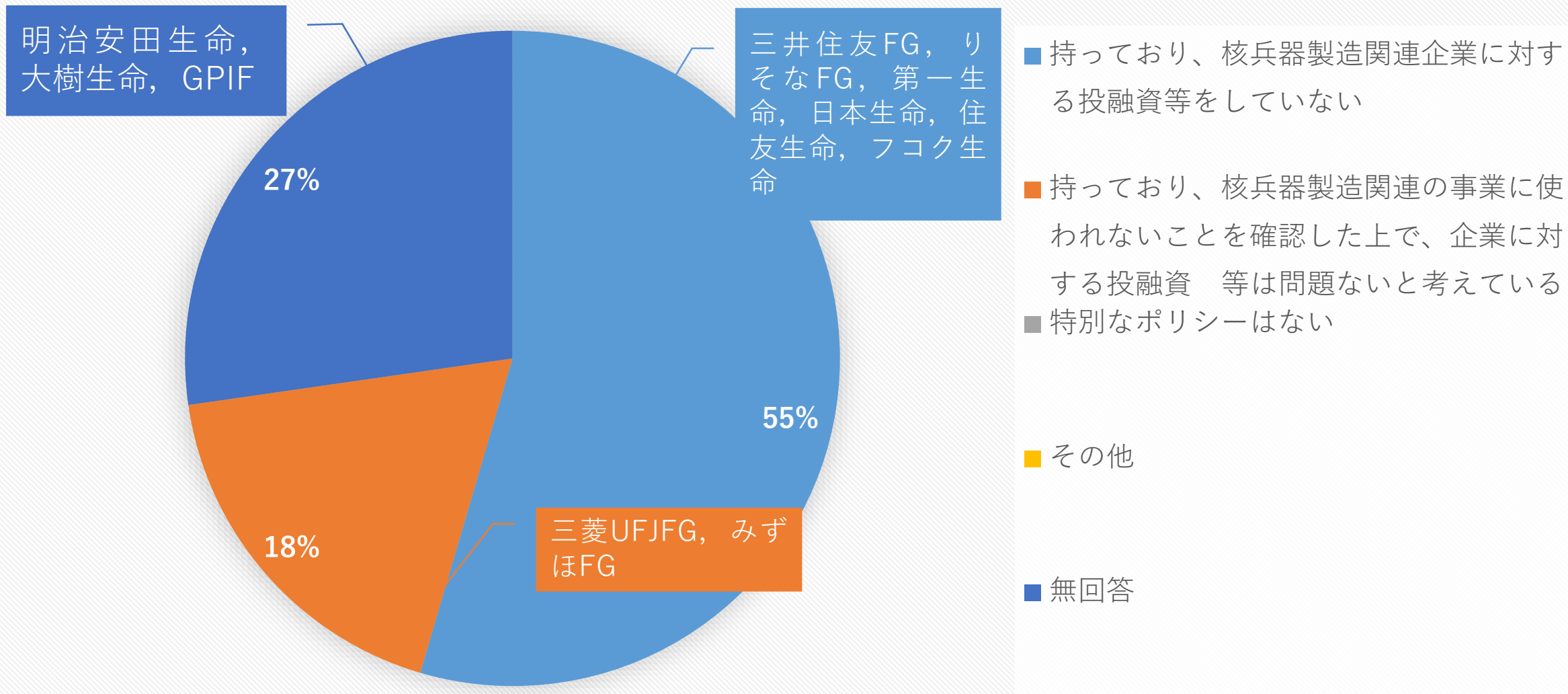
第一生命

第一生命：核兵器禁止条約の内容も参考にしております

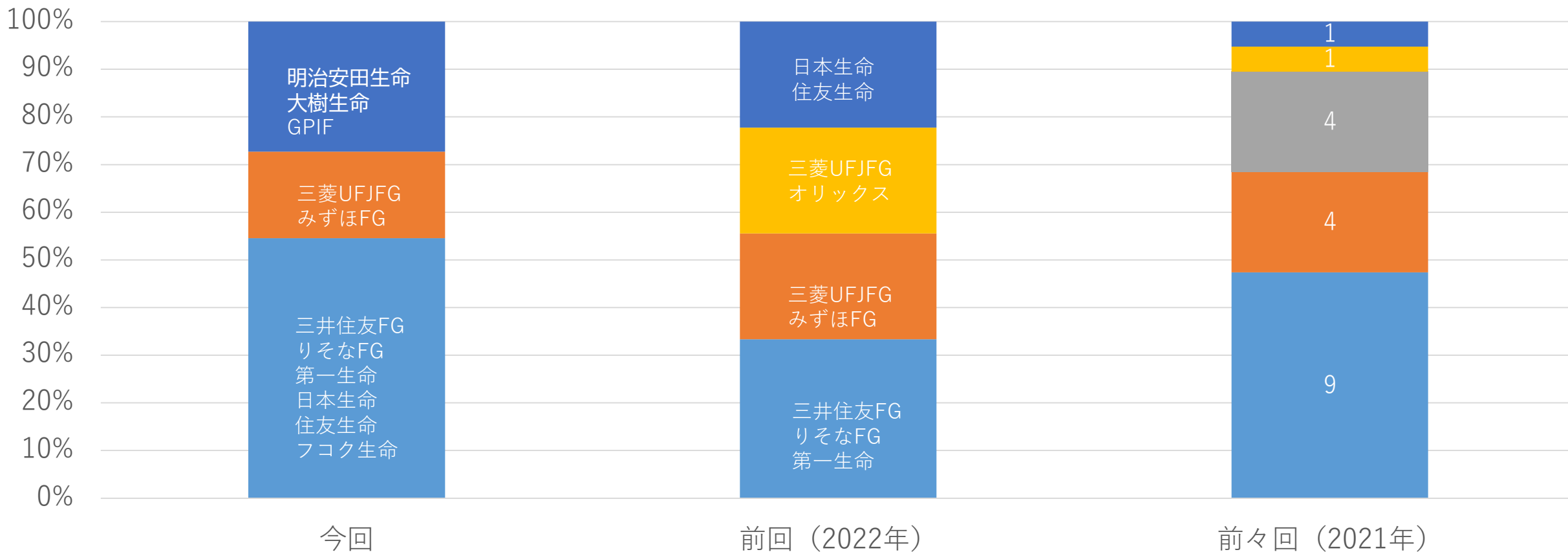
投融资等にあたり、2021年に発効した核兵器禁止条約の内容を重視していますか？



核兵器の製造にかかわる企業への投融資に関してポリシーをお持ちでしょうか？



核兵器の製造にかかわる企業への投融資に関してポリシーをお持ちでしょうか？



■ 無回答

■ その他

■ 特別なポリシーはない

■ 持っており、核兵器製造関連の事業に使われないことを確認した上で、企業に対する投融資等は問題ないと考えている

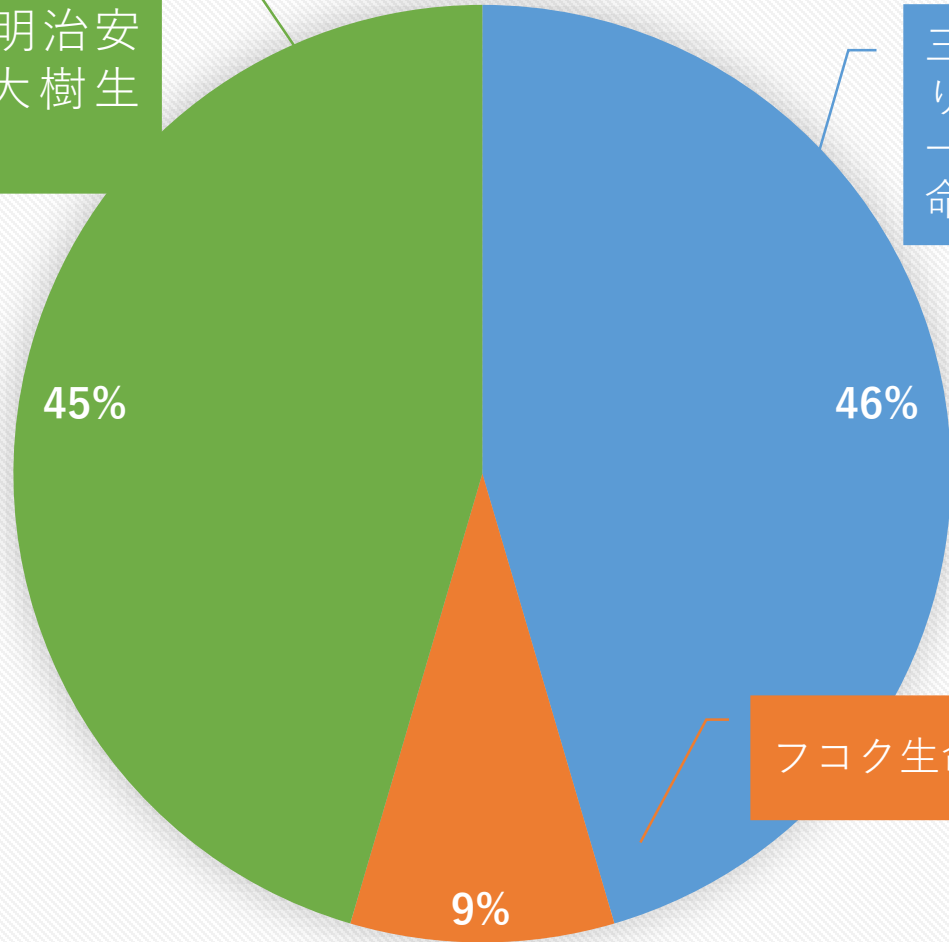
■ 持っており、核兵器製造関連企業に対する投融資等をしていない

日本版スチュワードシップ・コードでは、「機関投資家は投資先企業の状況を的確に把握すべき」と謳われていますが、貴社では投資をする際に核兵器の製造に関与している企業であるかどうか把握すべき必要事項と捉え、把握されていますか？

三菱UFJFG, みずほFG, 明治安田生命, 大樹生命, GPIF

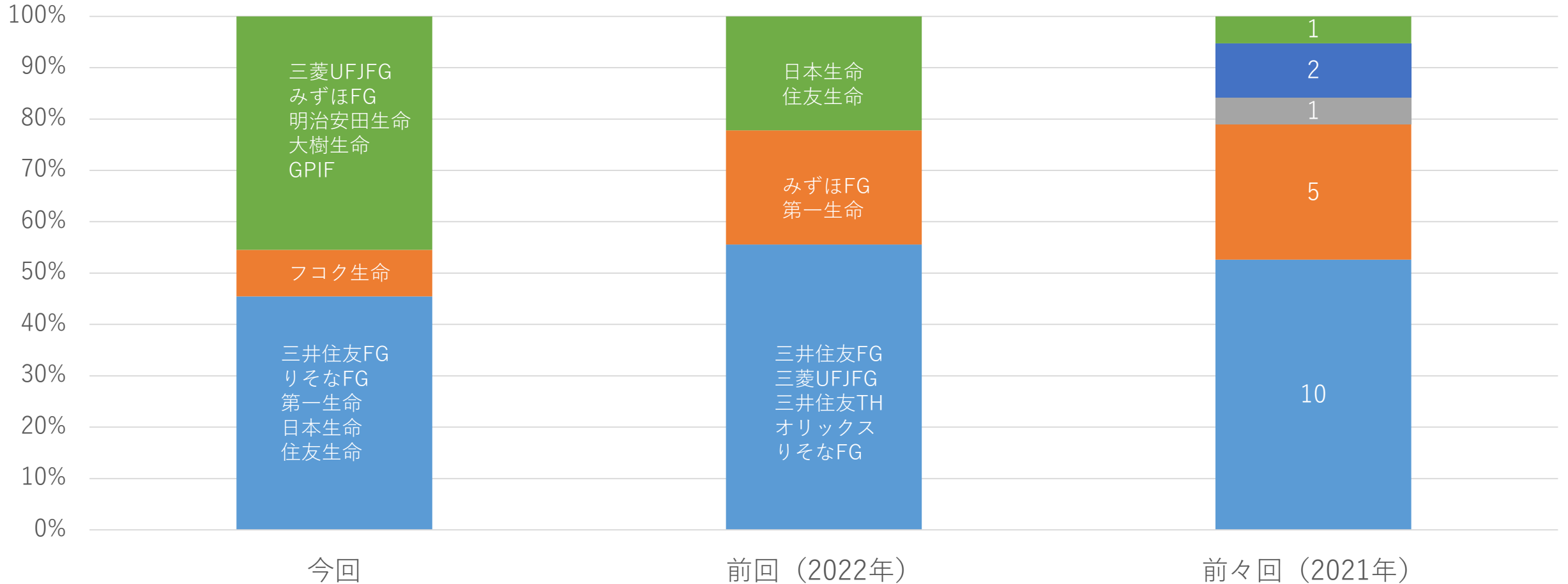
三井住友FG, りそなFG, 第一生命, 日本生命, 住友生命

フコク生命



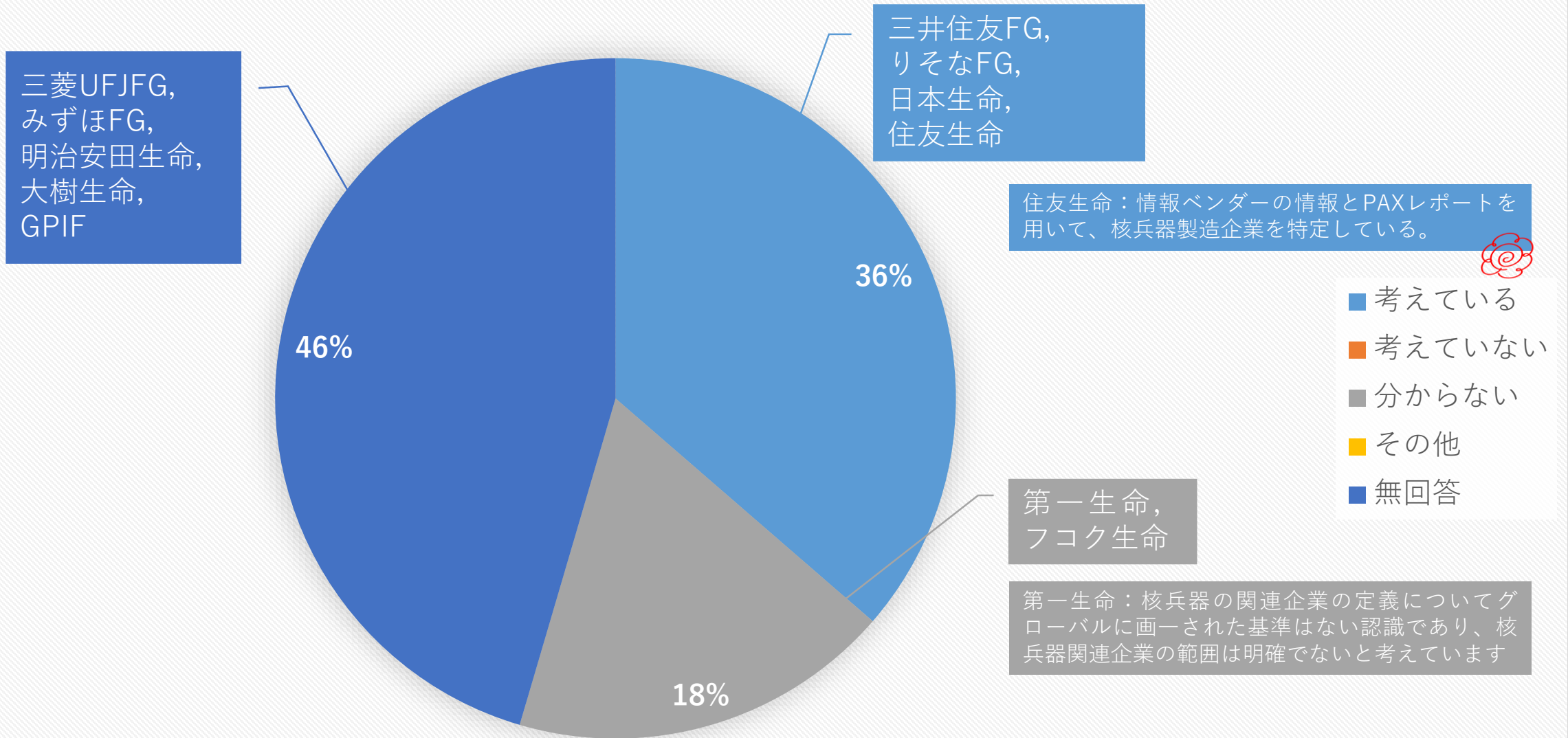
- 投資を委託している場合も含め、把握するよう努めている
- 投資を委託している場合を除き、把握するよう努めている
- 必要性は認めるが、把握することは困難である
- 必ずしも把握する必要はないと考えている
- 特別なポリシーはない
- 無回答

日本版スチュワードシップ・コードでは、「機関投資家は投資先企業の状況を的確に把握すべき」と謳われていますが、貴社では投資をする際に核兵器の製造に関与している企業であるかどうかも把握すべき必要事項と捉え、把握されていますか？

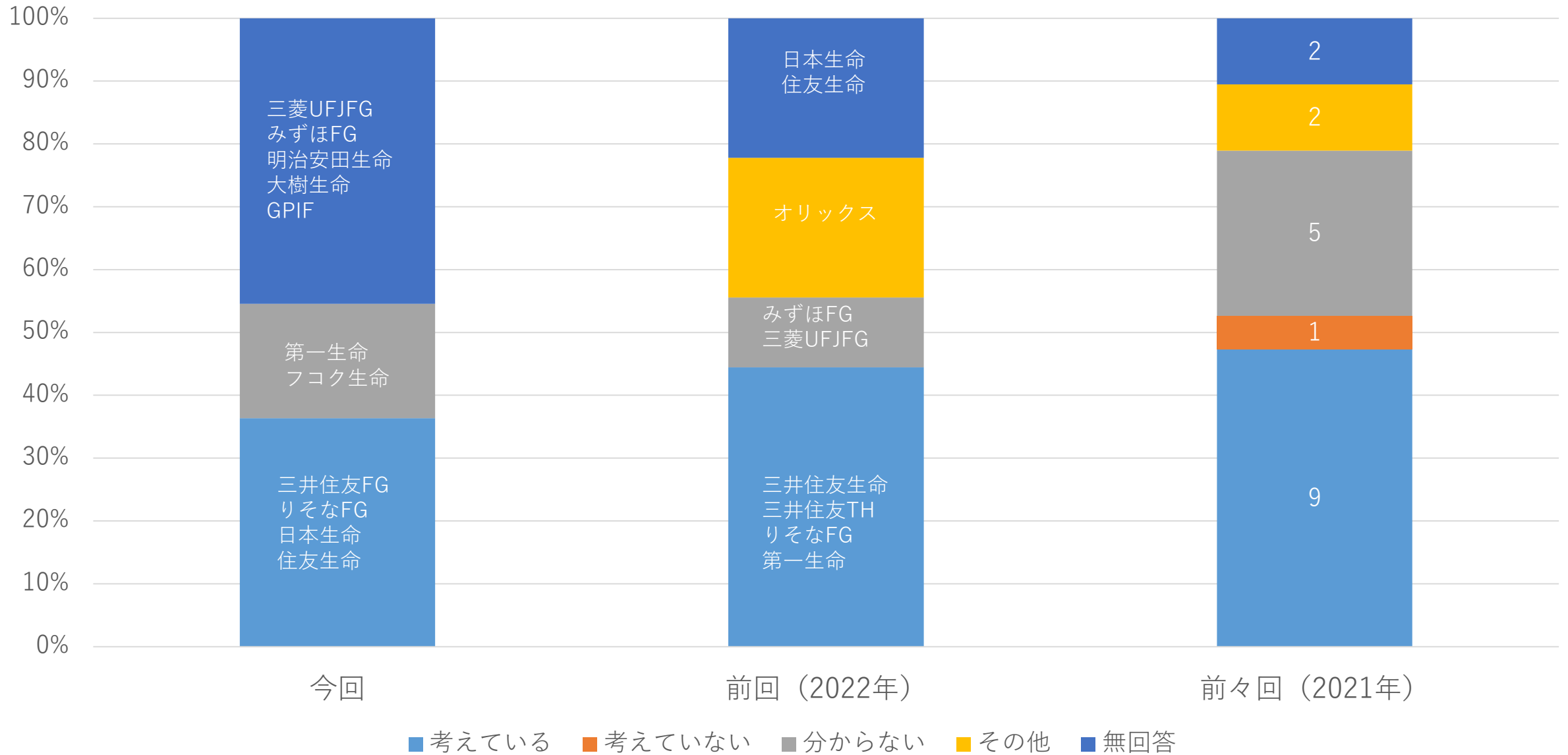


- 投資を委託している場合も含め、把握するよう努めている
- 投資を委託している場合を除き、把握するよう努めている
- 必要性は認めるが、把握することは困難である
- 必ずしも把握する必要はないと考えている
- 特別なポリシーはない
- 無回答

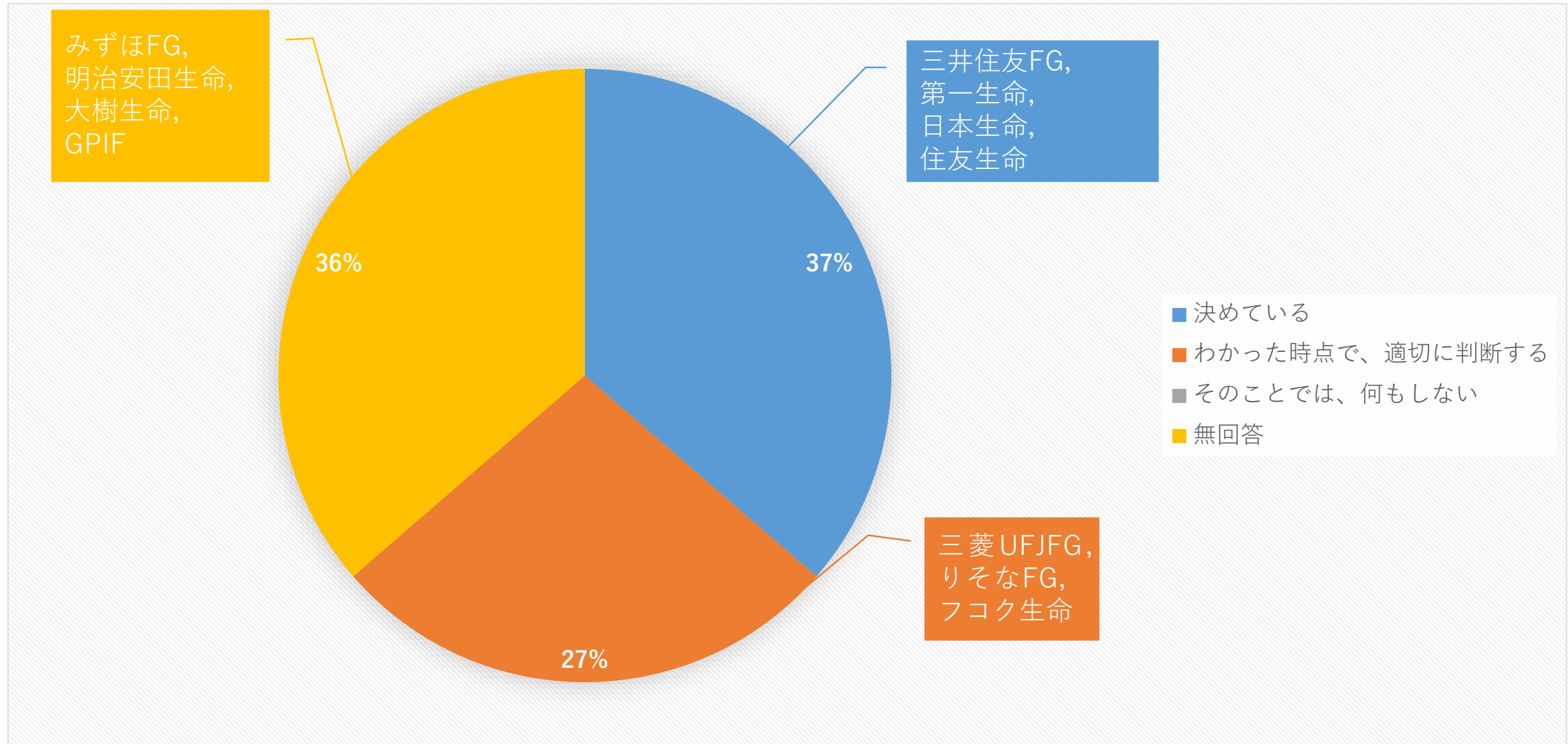
核兵器の運搬手段としてのミサイルや誘導装置、レーダーなどの製造への投融資も、核兵器の製造にかかわる投融資であると考えておられますか？



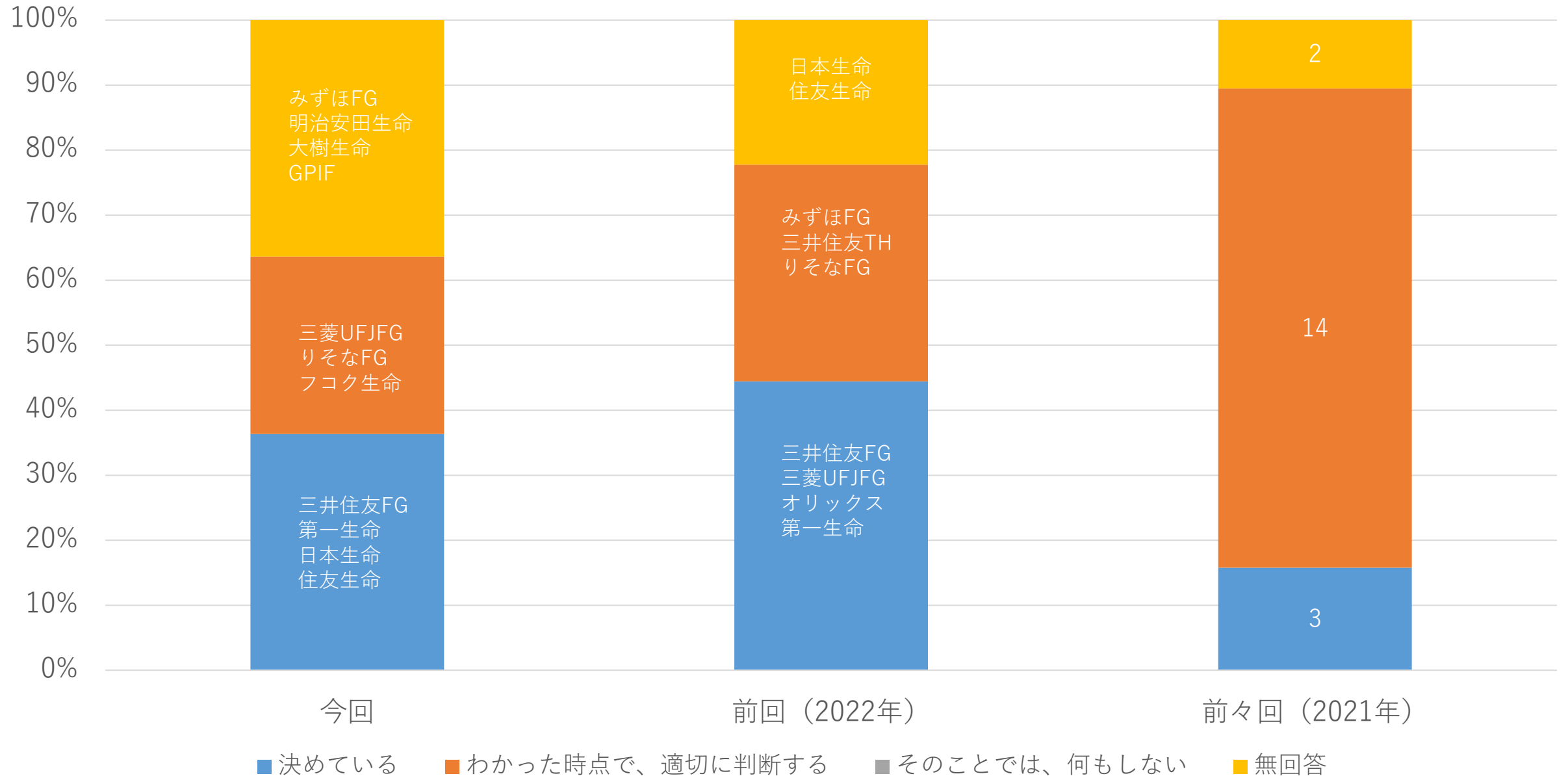
核兵器の運搬手段としてのミサイルや誘導装置、レーダーなどの製造への投融資も、核兵器の製造にかかわる投融資であると考えておられますか？



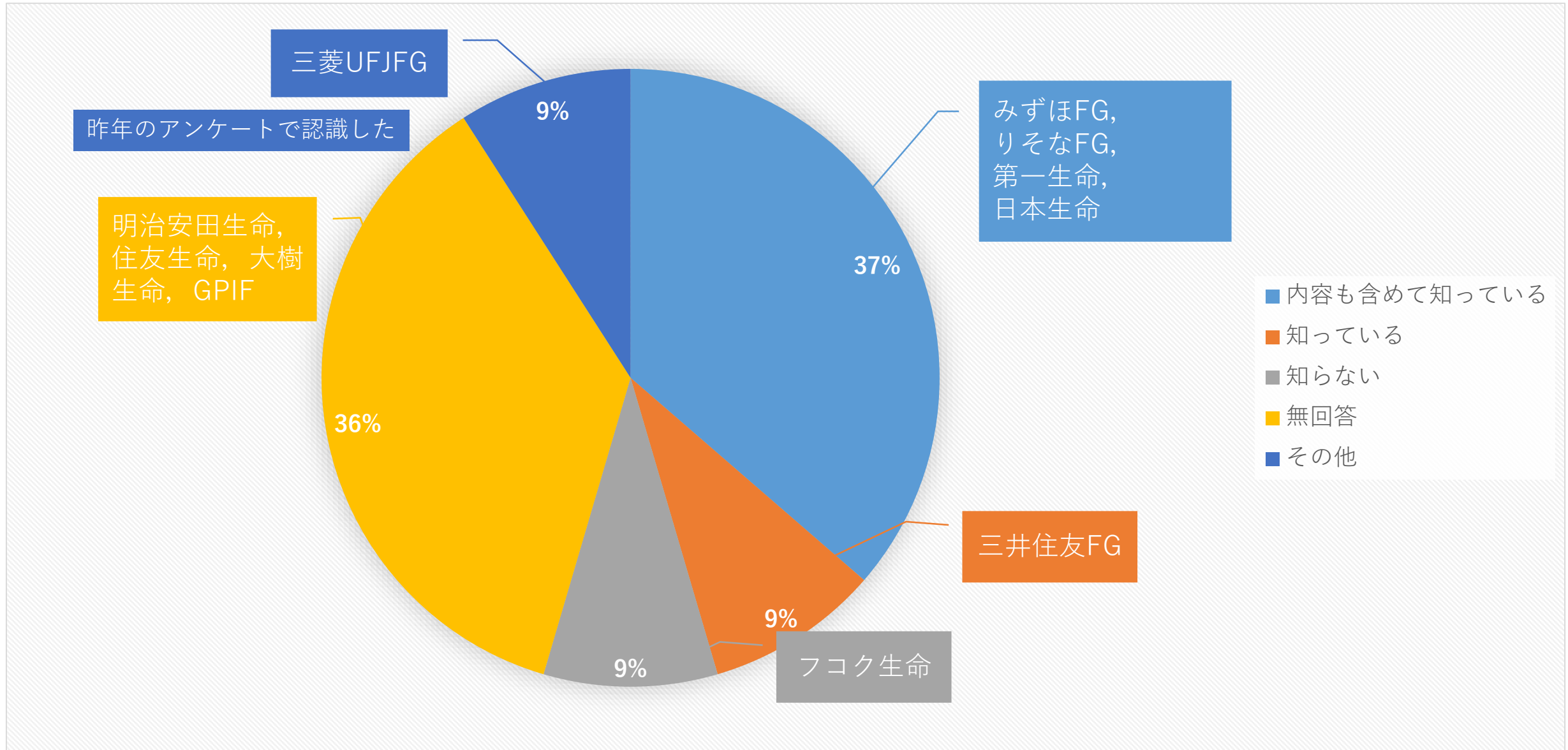
貴社の投融資先の企業が、核兵器製造関連企業とわかった場合、投融資を引き上げることも含めて、どのような対応をとるかを決めておられますか？



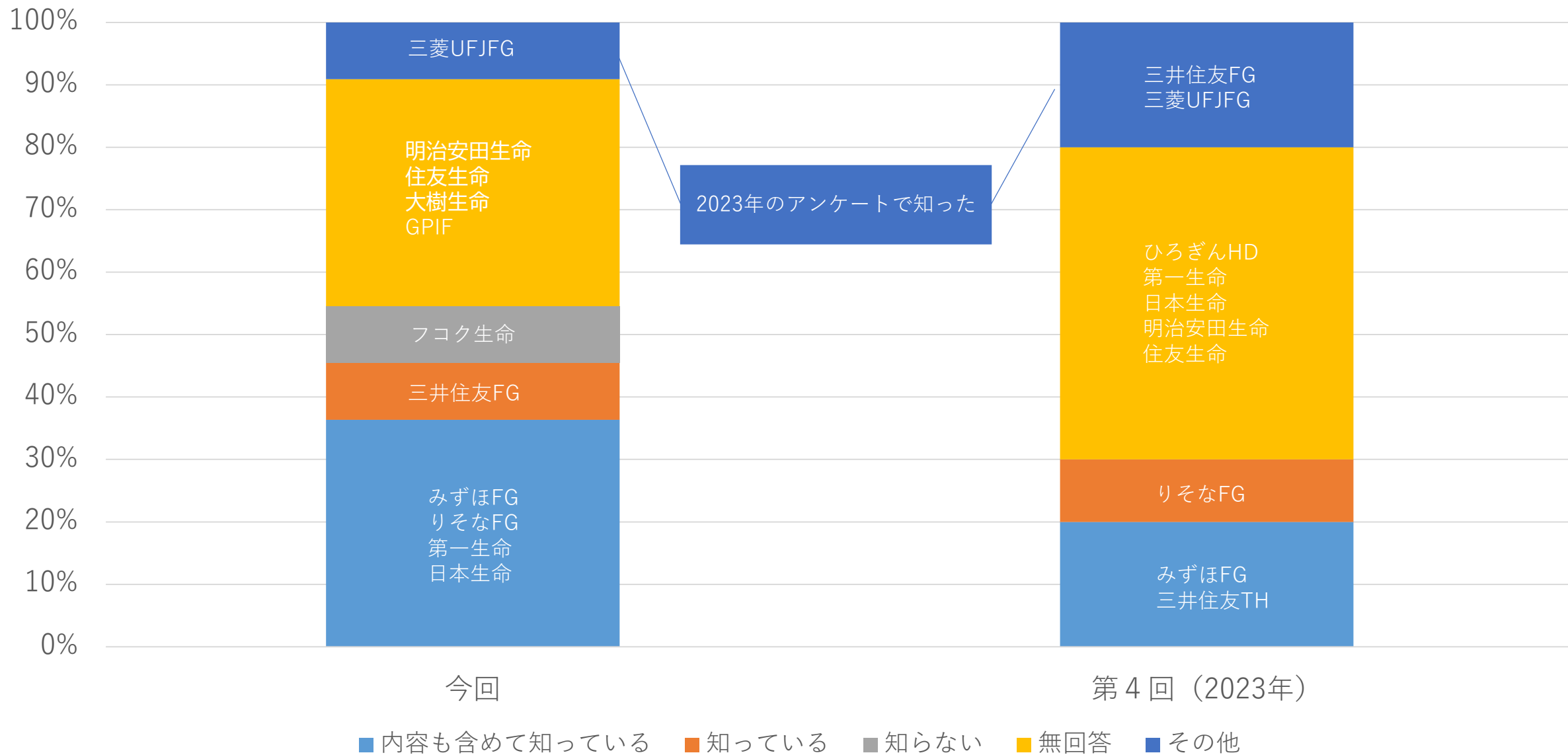
貴社の投融資先の企業が、核兵器製造関連企業とわかった場合、投融資を引き上げることも含めて、どのような対応をとるかを決めておられますか？



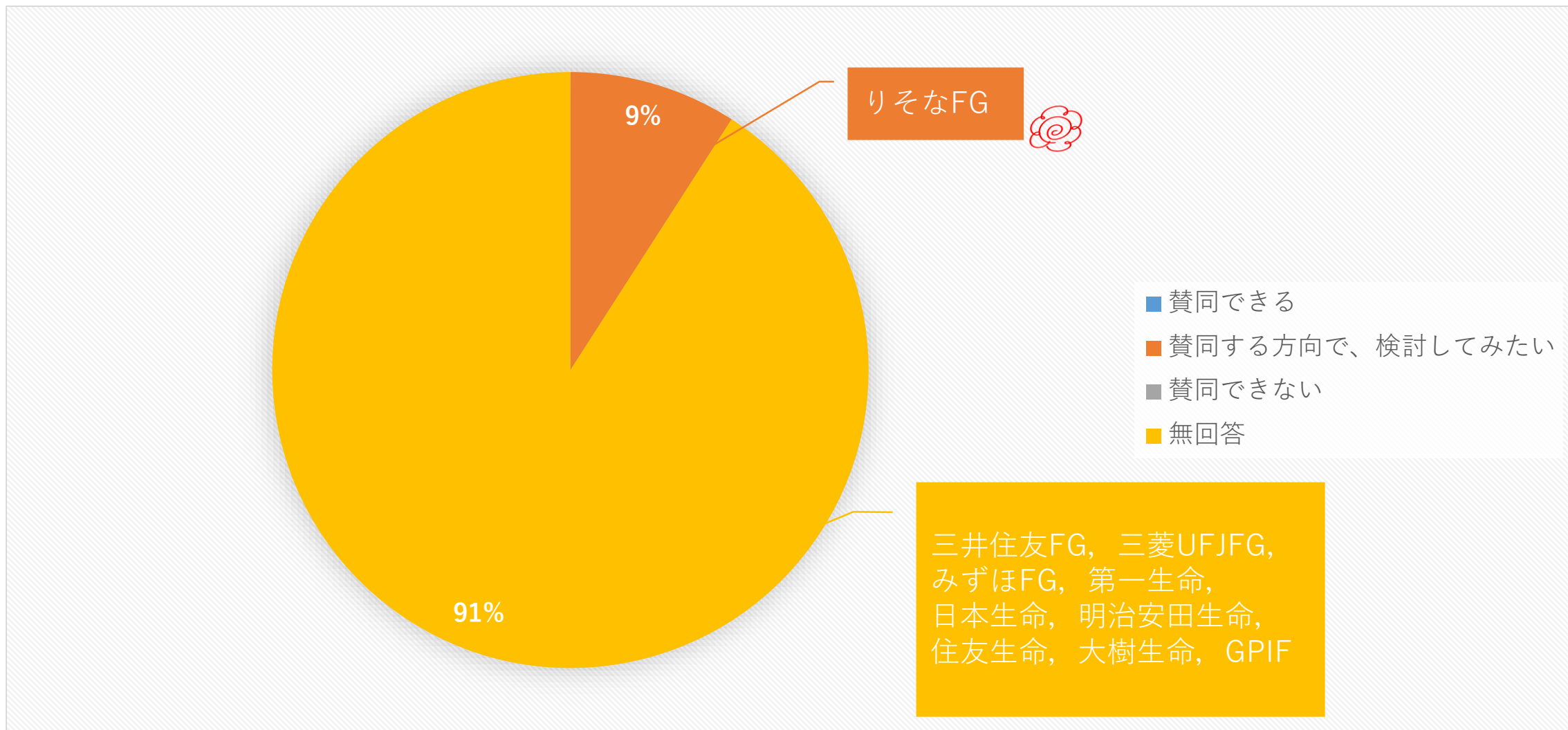
核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）とイタリアの投資ファンドであるエティカ・ファンドが「公開声明」を発表したことをご存じですか。



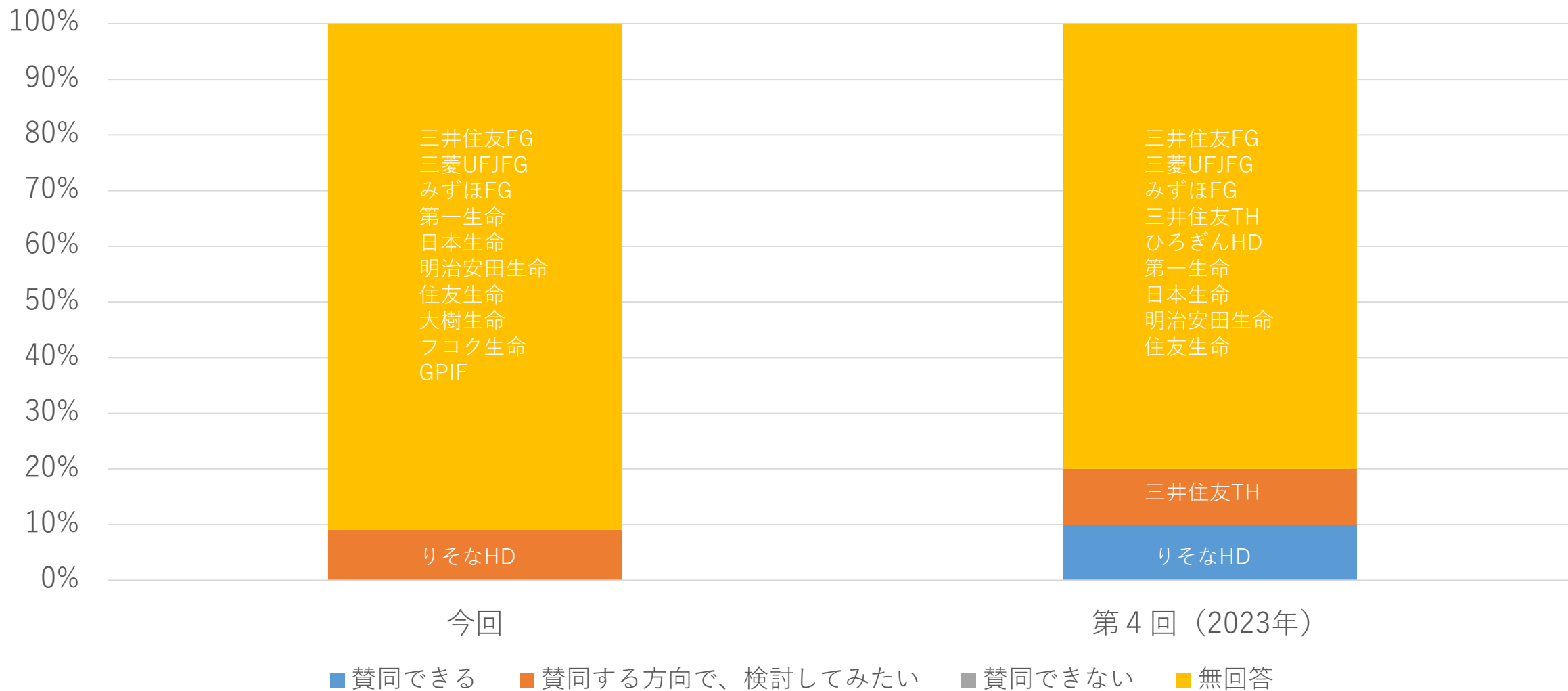
核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）とイタリアの投資ファンドであるエティカ・ファンドが「公開声明」を発表したことをご存じですか。



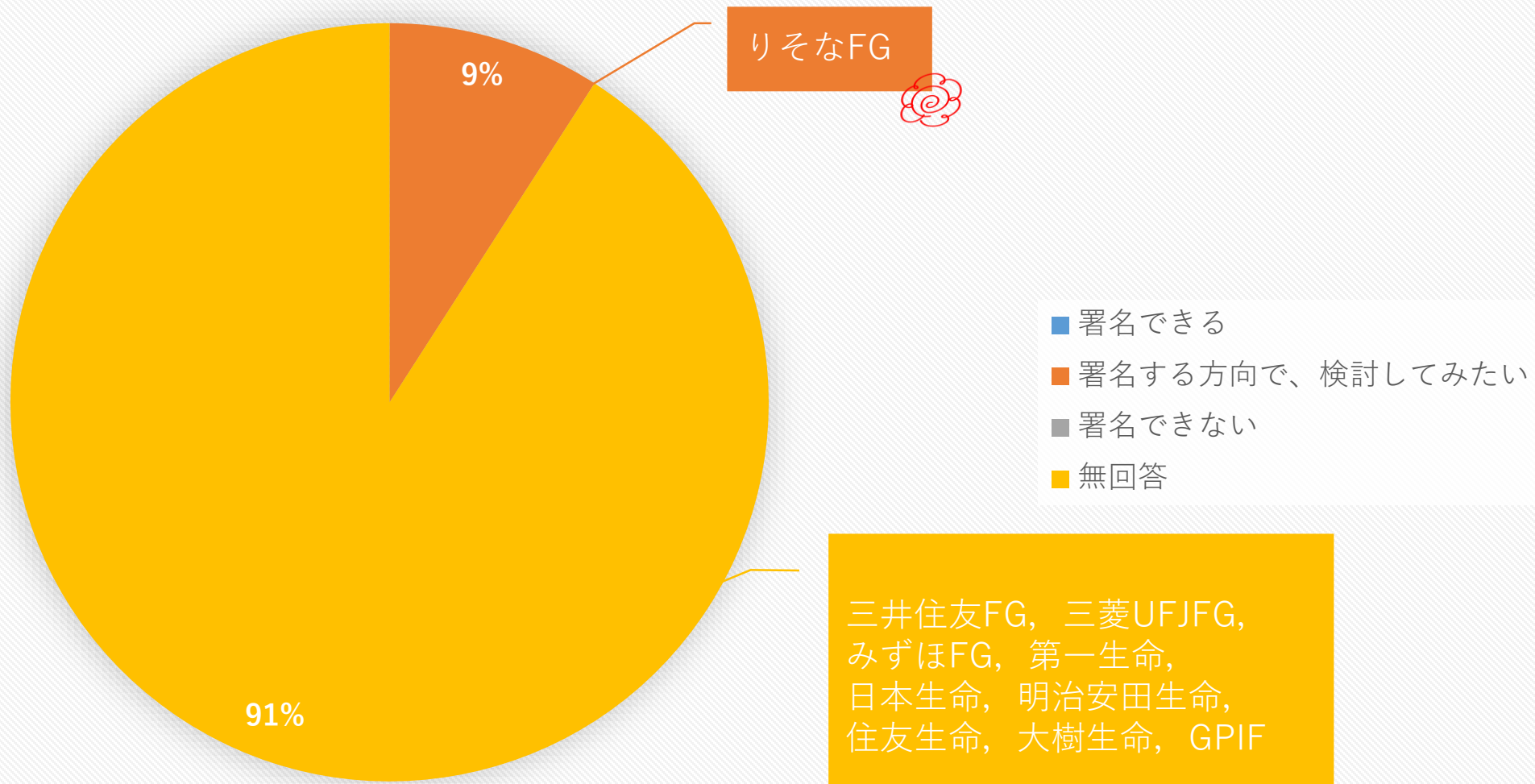
「公開声明」では「投資家として、私たちは核兵器の主要部品の製造を請け負っている企業に資金を提供したり、投資したりしないことを誓約します。代わりに、核兵器産業の利益よりも、私たちの地域社会、気候、民主的制度の健全性を優先します」としています。この考えに賛同できますか？



「公開声明」では「投資家として、私たちは核兵器の主要部品の製造を請け負っている企業に資金を提供したり、投資したりしないことを誓約します。代わりに、核兵器産業の利益よりも、私たちの地域社会、気候、民主的制度の健全性を優先します」としています。この考えに賛同できますか？



核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）とエティカ・ファンドは世界中の機関投資家を含むすべての投資家に「公開声明」への署名を求めています。「公開声明」に署名できますか？



核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）とエティカ・ファンドは世界中の機関投資家を含むすべての投資家に「公開声明」への署名を求めています。「公開声明」に署名できますか？



自由記入欄

株式会社
三井住友フィナンシャルグループ

SMBCグループの与信業務の中核を担う三井住友銀行では、融資を検討する際に、企業の事業内容や資金使途を確認のうえ、公序良俗に反する与信や、環境に著しく悪影響を与える懸念がある与信等、公共性・社会性および人道上の観点で問題のある支援に向かないことを確認しております。また、当行のセクター・事業に対する方針については、国際規制やガイドラインを基準に、国際的な金融機関に対する社会的要請やステークホルダーの皆様のご意見を踏まえつつ、毎年見直しを行っております。

株式会社りそなホールディングス

【責任投資にかかる基本方針】方針に記載していますように、原則として、核兵器製造企業への投資は行いません。ただし、お客様の最善の利益を追求する、お客様にふさわしいサービスを提供する、という受託者責任に照らし合わせ、**もしお客様から、核兵器製造企業へ投資したい、との要望を個別でいただき、それが真にお客様の最善の利益につながる、また、お客様にふさわしいサービスとなると判断できる場合には、そのような企業に対する投資を行うことがあります。**

第一生命保険株式会社

問9~10のご質問につきまして、「公開声明」ではTNPT未加盟の国や他の金融機関の行動に関わる内容が含まれていると認識しており、回答については差し控えさせていただきます。

日本生命保険相互会社

公開声明への賛同・署名に関しては、是々非々で検討したいと考えております。

明治安田生命保険相互会社

貴団体からの「第5回核兵器製造企業への投融資に関する公開質問状ご返送のお願い」につきまして、確かに受領・確認いたしました。貴重なご意見として参考にさせていただきます。
なお、個別の投資方針に関するご要望・ご質問につきましては、回答を差し控えさせていただきますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。
今後も、生命保険会社として、お客様からの負託や社会の期待に応え、社会的責任を果たしていけるよう努めて参りたいと存じます。

大樹生命保険株式会社

このたびは、アンケート用紙を拝受いただきましたが、詳細な情報を含んでいるため、慎重に検討した結果、今回のアンケートへの回答を控えさせていただくこととなりました。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

富国生命保険相互会社

当社は、PRIの署名機関として、投資の意思決定プロセスにESG課題を組み込むこととしており、ビジネスモデルの精査などを通じ、クラスター弾をはじめとする非人道的兵器の製造など社会性に問題のある事業を主とする企業は直接投融資の対象から自ずと除外される

年金積立金管理運用独立行政法人
(GPIF)

貴会からのご質問を拝見致しました。以下の通り、弊法人の年金積立金運用の方針及び取組みをお伝えして回答致します。厚生年金保険法等において、年金積立金の運用は、「専ら（公的年金の）被保険者の利益のために、長期的な観点から」行うよう定められています。また、弊法人の投資原則において、厚生年金保険法等と同様の内容を基本的原則としたうえで、例えばESG投資については、「被保険者の利益のために、長期的な収益を確保する観点から行う」ことを明記しています。弊法人は年金積立金の運用を、こうした法令や原則に基づいて行っております。また、弊法人は、公的年金積立金の運用が企業経営に直接の影響を与えないよう、株式運用においては法令に基づき、投資判断の全部を一任する投資一任契約を締結し、運用、議決権行使およびエンゲージメントに関わる全ての判断と実行を運用受託機関に委託しています。投資除外については<https://www.gpif.go.jp/gpif/faq/faq-2050.html> をご覧いただければと存じます。投資先企業の企業価値向上に関わる課題等については、運用受託機関それぞれのスチュワードシップ活動の取組みを毎年度、年間を通じて詳細にヒアリングし、長期の観点から評価を行っております。詳細は弊法人のスチュワードシップ活動報告をご覧いただければと存じます。<https://www.gpif.go.jp/esg-stw/stewardship/#A>なお、弊法人における個別銘柄の保有状況につきましては、年に1回公表しています。年度末時点（3月末）の保有状況を、7月ごろに業務概況書やホームページで公表しており、2023年3月末時点のものが最新です。弊法人の年金積立金運用の方針及び取組みをご理解いただきますよう、よろしくお願い致します。

PAXレポートで指摘を受けた金融機関への個別質問に対する回答

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ

オランダのNPO“PAX”が発表したレポートでは貴法人が、2021年1月から2023年8月の間に前記企業に融資や株式の保有を行っているとされています。この融資や株式の保有等について把握されていますか。

答えられない

貴行は、「MUFG 環境・社会ポリシーフレームワーク」の中で…核兵器生産セクターに対する投融資はしないが、同一企業内のその他のセクターへの融資の可能性は否定していません。貴行はすでにクラスター弾に関してはその非人道性ゆえにこれらを製造する企業への投融資は行わないとしています。核兵器に関しても当該「企業」に対する投融資をポリシーとして禁止し、その旨をポリシーに明記しますか。

無回答

株式会社三井住友フィナンシャル・グループ

オランダのNPO“PAX”が発表したレポートでは貴法人が、2021年1月から2023年8月の間に前記企業に融資や株式の保有を行っていると言われております。この融資や株式の保有等について把握されておりますか。

答えられない

貴行は、「サステナビリティポリシー」の中で…「人道上の観点から核兵器、生物・化学兵器、対人地雷を含むその他の殺裁兵器製造に向かう支援を禁止しております」としてあります。

すなわち、核兵器生産セクターに対する投融資はしないが、同一企業内のその他のセクターへの投融資の可能性は否定していません。貴行はすでにクラスター弾に関してはその非人道性ゆえにこれらを製造する企業への投融資は行わないとしています。核兵器に関しても当該「企業」に対する投融資をポリシーとして禁止し、その旨をポリシーに明記しますか。

無回答

株式会社みずほフィナンシャルグループ

オランダのNPO“PAX”が発表したレポートでは貴法人が、2021年1月から2023年8月の間に前記企業に融資や株式の保有を行っていると言われております。この融資や株式の保有等について把握されておりますか。

答えられない

貴行は、「環境・社会に配慮した投融資の取組方針の概要」の中で…核兵器生産セクターに対する投融資はしないが、同一企業内のその他のセクターへの融資の可能性は否定していません。貴行はすでに「クラスター弾、対人地雷、生物化学兵器」に関してはその非人道性ゆえに、資金使途に関わらず、これらを製造する企業への投融資は行わないとしています。核兵器に関しても当該「企業」に対する投融資をポリシーとして禁止し、その旨をポリシーに明記しますか。

今後、検討を行う予定

第一生命保険株式会社

オランダのNPO“PAX”が発表したレポートでは貴法人が、2021年1月から2023年8月の間に前記企業に融資や株式の保有を行っているとされています。この融資や株式の保有等について把握されていますか。

把握している。事実ではない。

貴社は、「ESG投融資」の中でネガティブスクリーニングの対象として「特定の兵器製造関連（クラスター弾、生物兵器、化学兵器、対人地雷、核兵器等）」を挙げています。

オランダのNPO“PAX”が発表したレポートでは、この企業は核兵器製造関連企業であるとされています。貴社のポリシーとこの企業への融資について、どのようにお考えですか？

第一生命保険では、核兵器製造関連企業への投融資を禁止しており、当該企業への投融資はございません。

なお、当該企業への投融資については、第一生命ホールディングスの海外グループ会社によるものと確認しており、売却する方針です。



金融機関レーティング採点基準

()は配点、コメントも加味し採点

- 核兵器禁止条約を重視しているか (20点)
- 核兵器製造関連企業へのポリシーを持っているか (20点)
- 投資の際に核兵器関連企業であるか把握しているか (10点)
- ミサイル等の製造への投融資も、核兵器製造関連の投融資であると考えているか (5点)
- 投融資先企業が核兵器製造企業とわかった場合の対応を決めているか (5点)
- エティカ・ファンドの「公開声明」発表を知っているか(10点)
- 「公開声明」の考え方に賛同できるか(5点)
- 「公開声明」に賛同するか(5点)
- PAXレポートで指摘された金融機関の個別質問に対する回答(20点)

75～100点	よくできました
50～ 74点	がんばりました
25～ 49点	がんばりましょう
0～ 24点	復習しましょう

※あくまで今回のアンケートの各金融機関の回答をもとにしたものです。

※前回と基準が異なりますので、比較できません

金融機関レーティング



第一生命保険株式会社 株式会社りそなホールディングス 日本生命保険相互会社



株式会社三井住友フィナンシャルグループ 住友生命保険相互会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ 富国生命保険相互会社



株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 明治安田生命保険相互会社
年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF) 大樹生命保険株式会社

